





1. 目的

1.1 目的

本報告書は、PU樹脂の特性、用途、およびPU樹脂の製造プロセスについて説明する。

2. 概要

1. PU樹脂の定義
2. PU樹脂の特性
3. PU樹脂の用途
4. PU樹脂の製造プロセス;
5. PU樹脂の市場動向
6. PU樹脂の将来展望
7. PU樹脂の環境影響
8. PU樹脂の安全性

2. 内容

2.1 1. PU樹脂の定義

1. PU樹脂は、多官能イソシアネートと多元アルコールの反応によって生成される。
 2. PU樹脂は、柔軟性、耐久性、耐化学性などの優れた特性を持つ。
 3. PU樹脂は、塗料、接着剤、繊維、皮革、プラスチックなど幅広い用途に使用される。
- PU樹脂の製造プロセスは、多官能イソシアネートと多元アルコールの反応によって生成される。
5. PU樹脂の市場動向は、自動車産業、建築産業、塗料産業などで大きく伸びている。
 6. PU樹脂の将来展望は、環境に優しい材料の開発や、高性能材料の開発などが期待されている。

品質管理

1. 品質方針

- 品質管理の目的は、顧客の要求を満たすこと、2002年に導入された品質管理システムを継続的に改善すること
- 品質管理の目標は、顧客の要求を満たすこと、R&D038の品質管理システムDを継続的に改善すること
- 品質管理の標準は、ISO9001:2008、SGS ISO9001-2008、TS16949、ISO9001:2008を継続的に改善すること



2. 品質管理の体制

品質管理の体制は、品質管理の目的を達成するために必要な体制を構築すること



3. 品質管理の手法

品質管理の手法は、ISO9001、ISO / TS 16949、APQP、FMEA、MSA、SPC、PPAP、MDI、TDI、HDI、PPDI、Jidoka、TPS、D.

ISO / TS 16949 5つの品質管理手法APQP、FMEA、MSA、SPC、PPAPは、品質管理の目的を達成するために必要な手法を構築すること

品質管理の手法B.品質管理の手法R&D038の品質管理システムDを継続的に改善することMDI、TDI、HDI、PPDIの品質管理システムを構築すること

C.品質管理の手法Jidokaは、品質管理の目的を達成するために必要な手法を構築すること

品質管理の手法TPSは、品質管理の目的を達成するために必要な手法を構築することD.



• PU Foaming Equipment
PU(聚氨酯)发泡设备



4

- KraussMaffei 聚氨酯发泡设备 PU 发泡设备
- 聚氨酯发泡设备
- 聚氨酯发泡设备 PU 发泡设备



5

- Finehope PU 发泡设备
- Finehope 聚氨酯发泡设备



6

- Finehope
- Finehope
- Finehope ISO9001

• 00000000000000000000000000000000

00000000



00000000000000000000 00000000000000000000

00000+ 86-592-6661766

00000+ 86-592-6282029

000 00000000feiyang@finehope.com

00 Web0000www.finehope.com

0000000000http://finehope.1688.com/